

<内視鏡センターにおける新型コロナウイルス感染対策への取り組み>

新型コロナウイルスの感染経路は飛沫感染及び接触感染と言われております。内視鏡検査においてもその感染予防が重要であり、患者さんに安心して検査を受けて頂けるよう当院では以下の対策を行っております。

① 検査前の体調チェック

内視鏡検査を受けて頂く前に、検温および当院独自の問診票にて体調をチェックさせていただきます。

検温や問診票で問題があれば、緊急性のない検査は延期することもありますので、ご了承ください。

② 検査室の環境対策

- ・ 検査前室（喉や鼻の麻酔を行う部屋）や検査室で患者さんが密にならないよう配慮しています。
- ・ 常時換気を行い、大きいHEPAフィルター付き空気清浄機を使用しています。
- ・ 今までと同様に、内視鏡スコープや器具の洗浄・消毒を徹底しています。
- ・ 患者さん毎に検査ベッドを中心に消毒を徹底しています。



HEPAフィルター付き空気清浄機

③ 飛沫対策

- ・ 検査中に患者さんの飛沫が飛び散らないよう、下記の写真のようにマウスピースなどの工夫を行っております。



<https://doi.org/10.1055/a-1220-6024>



Front side

<https://doi.org/10.1111/den.13772>

- ・スタッフの対策として、フェースシールド、マスク、手袋、長袖ガウンを着用しています。



なお、私たちスタッフも検温など体調管理を徹底しています。
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、皆様のご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

内視鏡センタースタッフ一同